

## 1 日常の学習状況・課題について

- (1) 約9割の生徒が教員の説明をわかりやすいと回答しているが1割の生徒がわかりにくいと回答している。1割の生徒にもわかりやすく説明が伝わるように対策が必要。
- (2) 解く問題が少なかったと約7割の生徒が回答している。技術科の問題に慣れることができず、定期試験での点数の下降が予測されるので対策が必要。
- (3) 授業の流れを提示されているかという質問に対して、約7割の生徒が提示されていると回答しているが、残り約3割残りは提示されていないと回答している。このことから、常に授業の流れを提示する手だてを講じるか、気が付かせるように提示の手段を変えることが必要。
- (4) 4人組の学習は、約8割の生徒は学習に役立っていると回答しているが、約2割の生徒は役立っていないと回答している。また、意見の共有時間が短いなどの意見も来ていた。

## 2 改善の計画

- (1) 学習面
  - ① 定期的に小テストなどを行い、技術科の問題に慣れさせる。
- (2) 指導面
  - ① 作業の説明方法の改善として、タブレットに資料の配布や映像の活用など、すべての生徒に確実に説明が伝わる方法を取り入れるようにする。
  - ② 授業の流れの提示方法を変え常に生徒の目に見えるように黒板またはホワイトボードに提示するようにする。
  - ③ 4人組での活動時間の見直し。4人組での活動内容の改善をする。

## 3 プランの評価方法

- (1) 期末考査の結果で判断する
- (2) 学期末に授業アンケートを行い同じ項目と比較検討する。